



使用者はオイラ達の気持ち解ってるのかな??

これがオイラの結婚しない理由の一つなのかも??



あけましておめでとうございます。

2007年4月以来だね。ほんと久しぶりのやまくら～ズ。

今回はちょっとぼやきたいことがあったから、チョイとだけ付き合っよ。

休日振替と代休。みんな混同してない??

今回の給与引き下げの代償として使用者は、組合から要求のあったものに関しては基本的に今後も協議していくことで同意したよね。その中で「センター試験の業務に関しては基本的には休日給支給(本人の意思を確認の上)で対応」と言っているけど、休日に働くんだから休日給支給は当たり前なんじゃない??

でも今の熊大の規則上、休日に働いても休日振替で対応されちゃうから、何の手当てもつかない(同一週内に取れなければ25%の時間給を支給)し、休日給を請求しようとしても一か月分の「振替できない理由書」を提出しないとイケないし、何だか面倒臭くてあきらめている人も多いんじゃないかな。それに休日振替はあくまでも「休日と平日を入れ替えた」ということなので、使用者からしたら、休日に出勤して働いている人に対して、「わざわざ休日に働いてくれてご苦労さん」なんて全然思っていないんじゃないかな。一般には土日が休みというところが多く、この時でなければ家族サービスもできないし、平日に振替取っても嫁さんに「休日(土日)は子供の面倒も見てくれないのに、平日にゴロゴロして」なんて愚痴も漏らされちゃいます。そんな肩身の狭い人が多くいるのに使用者は「休日振替」を強要しようとするのよね。

オイラの結婚しない理由の一つはこれかもね。嫁さんに愚痴言われたくないし、肩身狭くなりたくないもんね。

使用者曰く「一週間に一度は休みを取ってほしい、身体の疲れを癒してほしい」がために休日振替をするように勧めているんだけど、それだったら代休でもいいんじゃないかな。代休は休日振替に似ているけど、ちゃんと休日給のうちの35%の賃金を払ったうえで休暇を与えることができるんだ。こっちのほうが、都合をつけ、家庭等を犠牲にして休日に働くんだから、当然じゃないかと思うし、使用者も休日に働いてもらってたから、せめて休日働いていることを認めるような制度にして、最低でも代休でしょう。

とはいうけど、基本は休日給の支給で、どうしても休みがほしい人が代休というかたちが一般的な考え方なんじゃないかと思うけど、みなさんどう思います?? この問題に関しては今後も組合で議論し、使用者と交渉しながら、最終的には「休日出勤、基本は休日給支給」を権利として獲得してほしいと思うよ。

まだまだ、職種の要求全てを獲得したわけではないけど、「3億円の余剰金は人件費に使うことを基本とする」と使用者は言って、組合と労働協約結んでいるし、ほかの職種についても早期に代償措置獲得を目指し頑張っていこうよ。

熊本大学教職員組合青年部機関紙

やまくら～ズ 発行 No. 1 2010/01/05